

教務機構 言語教育研究センター長 殿

選択言語科目の履修許可について（報告）

以下の学生について、下記に記載した理由に基づき本人の当該言語運用能力を確認した結果、本科目の先修条件と同等以上のレベルに達していると認めますので、本科目の履修を許可します。

授業科目担当者 _____ 印

お忘れのないよう、ご注意ください↑

（切り取らないでください）

.....

<学生記入欄>

年 月 日

選択言語科目 履修許可願

_____ 学部 _____ 年 学生番号 _____

氏 名 _____

私は、定められた先修条件を満たしていませんが、以下に記載のとおり同等以上のレベルがあると思いますので、履修を許可していただきますようお願いいたします。

履修希望科目（クラス）		_____ 組	
曜日時限		授業担当教員	
当該言語に関する過去の学習歴等	詳細に記入すること。		

【手続の流れ】①学生が<学生記入欄>に必要事項を記入する。

②学生が第1回目の授業に出席して担当教員に事情を説明し、受講可否を判定してもらう。

③担当教員が受講の可否をその場で判断し、許可する場合は本用紙の上部の所定欄に氏名記入・押印（もしくはサイン）し、本用紙を学生に返却する。

④学生が本用紙を ~~4月14日(火)11:30~~ **4月28日(火)11:30 まで** に教務機構事務部に提出する。

なお、上記期限までに本用紙を提出しない場合は、履修を許可しないので注意すること。

【注】・学部開講の中国語履修者は「**基礎中国語Ⅰ～Ⅳ**」を履修することができない。

・以下の科目は上記手続きの対象外です。

フランス語アラカルト(読む)・(書く)、ドイツ語アラカルト(読む)・(書く)

※WEB 時間割では、~~4月21日(火)8:50~~ **5月8日(金)8:50** から照会できます。